

平成27年度 建築探訪「石川・富山」



今年度の(建築探訪)は第58回 建築士全国大会 石川大会の開催に併せて、石川県・富山県を訪れました。

あいにくの曇り空から、時折雨雲にも見舞われましたが、古都金沢の魅力を堪能できた1日目となりました。

2日目はお隣の富山県で鱒ずしを味わい、富山市が誇る「富山キラリ」の壮大な内部空間を体験しました。



バス車内でのゲーム、回答するためには、なかなか専門知識？(というよりも雑学？) いやいや事前の下調べが必要です。



大きな景品がゲットできましたね！
おめでとうございます！



岐阜県大野郡白川村に立ち寄って昼食です。雨の白川郷となってしまいました。



飯尾副会長のご発声でカンパ一イ





石川県立音楽堂、そう！ここが建築士全国大会 石川大会会場なんです。
金沢駅の目の前にあります。



音響効果を十分に考慮して造られていますね～



大会会場をあとにして、金沢市内の探訪です。



長町武家屋敷界隈を訪れました。
風情があります。



長町から移動して東茶屋街を地元ボランティアガイドさんの案内で見学です。



街角には下駄の二本刃の間に詰まった雪を取り除くための「がっぱ石」がありました。ここ最近はそんなに雪は降らないそうです。



夕食は中心街から少し離れた料亭にて
心行くまで歓談を



ホテルで寝過ごしてしまい遅れてきて
笑いを誘った赤い服の…



翌日も朝から金沢市内を巡りました。市民ボランティアの方が、是非とも戦禍を免れた金沢城を見てほしいとのことで見学することになりました。



天守閣、本丸は過去の落雷による火災で焼失し、残った建物を活用して、城としての機能を維持していたそうです。



日本三大庭園のひとつである兼六園に来ました。



あいにくの雨となりましたが、翌日から「雪吊り」が施されるということで、準備が完了していました。



21世紀美術館に来ました。たくさん的人が見学に訪れていました。



これこそ シンプル イズ ベスト だと思いました。



鈴木大拙館に来ました。展示物の物量を誇る博物館ではなく、建物を通じて鈴木大拙の思想を表現しているということが、特にパンフレットを読むでもなく、理解できたような気がしました。





富山市に移動して「ますのすし」ミュージアムにて昼食です。地域名産品として有名な鱈ずしの歴史に触れることができました。



最後の訪問地となった富山市が誇る「富山キラリ」です。中には富山市ガラス美術館と富山市図書館が併設されています。連続した空間構成には驚きます。



今回の建築探訪は石川県は加賀120万石のいにしえをたどり、越中富山で舌鼓を打って帰路につきました。加賀藩祖前田利家が金沢城に入城して以来、430年の長きにわたり一度も戦災に遭うことなく、また大火、自然災害に見舞われることなく、多くの歴史建造物が残っているという事実は驚きに堪えないと同時に、日本人としてのアイデンティティを呼び起こさせる情景の中を散策する、素晴らしいひと時を過ごせたと感じます。よい旅でした。みなさんお疲れさまでした。

事業研修委員会 鈴木 弘